

入札監視委員会定例会議 議事概要

- 1 開催日 平成28年11月14日（月）
- 2 場所 都市再生機構九州支社 第2会議室A
- 3 委員
[委員長]
齋藤参郎（大学教授）
[委員]（五十音順）
小山智幸（大学准教授）、外井哲志（大学准教授）、半田萬（弁護士）
- 4 審議対象期間 平成28年4月1日～平成28年9月30日
- 5 抽出件数

| | 入札方式別 | 抽出件数 |
|---|---|------|
| 1 | 一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、一定の関係を有するものとして情報公開の対象となっている法人との契約（工事） | 該当なし |
| 2 | 一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、落札率が高い契約（工事） | 1件 |
| 3 | 一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、一者応札・応募の契約（工事） | 1件 |
| 4 | 指名競争入札方式（工事） | 1件 |
| 5 | 随意契約方式（工事） | 1件 |
| 6 | 一定の関係を有するものとして情報公開の対象となっている法人との契約（業務等） | 1件 |
| 7 | 落札率が高い契約（業務等） | 1件 |
| 8 | 一者応札・応募の契約（業務等） | 1件 |
| | 抽出件数（計） | 7件 |

- 6 委員からの意見・質問それに対する回答
別紙のとおり。

以 上

| | 意見等 | 回答 |
|---|--|--|
| 1 | <p>【28-本城西団地造園再整備（その・その5工事）】</p> <p>・技術評価点はどのような配点なのか？</p> | <p>・標準点100点と加算点20点である。加算点は、企業の施工実績、配置予定技術者の能力、施工計画の評価点となっている。</p> |
| 2 | <p>【平成28年度沖縄記念公園首里城南殿外壁修繕工事】</p> <p>・文化財を修復するような業者は沖縄にあるのか？</p> | <p>・棟梁が木部取替工事の経験を有していることを要件としている。</p> |
| 3 | <p>【【URコミュニティ】28-金山ほか7団地ペンキ塗替工事】</p> <p>・特になし</p> | |
| 4 | <p>【熊本地震に伴う小規模修繕工事】</p> <p>・なぜ落札率が100%になったのか？</p> <p>・随意契約とした根拠はなにか？</p> | <p>・単価と数量を提示しており、緊急を要する場合でもあったので、結果的に100%となった。</p> <p>・会計規程第51条第3項第2号に規定する災害の応急復旧工事を行う場合に該当することから、随意契約とした。</p> |

| | | |
|---|---|---|
| 5 | <p>【【URコミュニティ】UR賃貸住宅団地管理業務（福岡地区）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約 35,000 戸を対象とした大規模で発注した理由は何か？ ・総合評価方式であるが、技術点を重く見ているのか？ ・細分化して発注したら参加業者が増えるのではないか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・居住者サービスの観点から、一定のレベルの質を維持すること、また、コスト抑制の観点から住まいセンター単位で発注した。 ・居住者サービスの一定レベルの質の確保と言う観点から技術点を重く見ている。 ・管理水準の確保、コストの抑制、業務の効率化の観点から全社的に住まいセンター単位で発注している。 |
| 6 | <p>【飯塚本町東地区平成28年度権利者等調整等業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利者交渉も請負業者が行っているのか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的に機構職員や市職員が行っている。 |
| 7 | <p>【平成28年度海の中道海浜公園大観覧車基礎撤去設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観覧車撤去の際に基礎は撤去しなかったのか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・基礎の部分に高圧ケーブル等地中埋設物が貫通しており、移設や撤去の方法の検討が生じたことから、観覧車撤去と分けることとした。 |